

塩谷議第19号  
平成26年8月21日

4市3町議会  
議長 宛て  
( 栃木市、さくら市、那須烏山市、日光市 )  
( 高根沢町、宇都宮町、茂木町 )

塩谷町議會議長 田代 浩敏

指定廃棄物の最終処分場建設候補地の白紙撤回を求める意見書の  
提出について (依頼)

残暑の候、貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、栃木県における、東京電力福島第一原子力発電所事故で発生した、指定廃棄物の最終処分場建設候補地が、先月7月30日に塩谷町寺島入地内の国有地と伝達されましたが、本町は、3. 11の東日本大震災以来、多くの町民が、農産物等の風評被害に苦しんでいる状況にあり、一日も早い復興に向け懸命の努力をしているところであるため、今回の候補地選定は、さらなる深刻な風評被害につながるだけでなく、こうした町民の不断の努力や、安全安心を希求する切なる思いを踏みにじるものであり、到底応じられるものではありません。

さらに、今回示された候補地は、日光国立公園、町が誇る観光施設などに隣接する場所でもあり、また、「西荒川ダム」の上流至近距離に位置し、農業用水の水源としても、下流は、荒川から那珂川へと流れ、那珂湊から太平洋に注ぎます。そのため、この沿線は特に主要作物である米作等への影響が、大変懸念されるため、候補地として不適切であります。

つきましては、貴議会においても、何とぞ本町候補地が白紙撤回されるよう、議決の上、国の関係機関に提出下さるようお願い申し上げます。

塩谷町議会事務局 (斎藤)

電話 0287-45-1110

Fax 0287-45-1840

## 指定廃棄物の最終処分場の詳細候補地 寺島入(塩谷町)国有地

